

公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会

会長 中村 美津子 様

謹啓 年始ご多端の折、都道府県・指定都市老人クラブ連合会の関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成30年7月豪雨災害による本県の被災に際しまして、当会による救援拠金の呼びかけを、全国老人クラブ連合会から全国に紹介していただいた結果、貴老人クラブ連合会傘下の老人クラブから多額のご厚志を拝受いたし、深く感謝申し上げます。

皆様から寄せられた拠金につきましては、平成31年1月15日現在での集計額は、40,629,221円となりましたことをここにご報告申し上げますとともに、全国の老人クラブ会員の友愛精神、仲間を思う心に重ねて敬意と感謝の意を表する次第でございます。

被災から半年余りが経過して、県内では避難所生活が全て解消され、被災地も落ち着きを取り戻しつつありますが、被災した住宅の多くはまだ再建・修繕中途のところが多く残されている状況が続いています。

こうした中、昨年12月に開催した県内市町老連会長会議において、当県老連における救援拠金配分方針を決定し、この度、被災市町老連に救援拠金を配分させていただきました。

皆様から寄せられたご厚志については、県内各被災市町老連において、被災会員や被災クラブ等の復興基金として大切に、そして全国の仲間の応援を励みとし、老人クラブの再生、発展のために、有意義に活用させていただく所存でございます。

誠に意を尽くしませんが、皆様からの友愛の手を誠に暖かく感じながら、広島県老連会員を代表して、略儀ながら本書を持ってお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

謹白

平成31年1月

公益財団法人 広島県老人クラブ連合会

理事長 鈴木 孝 雄